

各区だより

守山区



もりやま

事業の再開に感無量

この1年間を振り返ると、守山区老連ではコロナの影響を受け、1月の友愛活動研修会、5月の趣味の作品展、11月の指導者養成研修会などが中止となる一方で、昨年までとは違い、徐々に活動が再開される年となりました。

5月13日には、さわやか健康づくり研修会が志段味の地区会館で開催されました。少々汗ばむほどの陽気の中、シンブルでゆったりとしたエクササイズを行い、皆心地良さを体感しました。

6月24日は、健康講座です。この講座は区女性リーダー代表者が担当し、今回は地元の公立陶生病院の院長さんと看護師さんの話が聞けるとあって、参加者は140名となり、たいへん盛況でした。

7月13日のポッチャ研修会



は守山区では初開催です。守山スポーツセンターで7面のコートをつくり、ルールの説明後に初心者向けの「お試し会」の感じでスタート。「結構ハマる!」「意外に簡単!」と好評でした。

10月5日は人気のグラウンド・ゴルフを楽しむスポーツ交流大会です。グラウンドのコンディションが良く、ハイスコアが期待される中、119名の会員が日頃の練習の成果を披露しました。

コロナで事業が中止になると残念な気持ちがある一方で、事業が再開できると感無量です。また、私たちのポッチャ研修会、あるいは市老連の健康麻雀のような新事業は、活動の幅を広げ、今後のクラブ活動の明るい兆しです。新年が老人クラブにとって良い年であることを願っています。

(浅井 保司)

緑区

みどり

コロナに負けるなく生き生き活動く大高台グリーンクラブ

大高台は氷上姉御神社に近い高台にあり、鳥のさえずりも聞こえ別荘のような雰囲気がある街です。480世帯が町内会、子供会、老人会を結成し住みやすい街づくりに頑張っています。

グリーンクラブは1994年設立、会員60名、特に空き巣や子供たちの被害の撲滅に力を入れていきます。4年前に防犯モデル地区に指定されてから先月まで、空き巣被害ゼロを継続中です。

年末の町内巡回では、毎年緑警察署長さんに激励に来てもらっているのですが、ますます力をいれています。

街をきれいにする事は住みやすい街づくりの基本と考え、小学校、大高駅、公園の清掃を実施、子供たちには町内のゴミ拾いにも参加してもらっています。子供たちとは夏のラジオ体操、盆踊り、秋祭りを通して地域に愛着を持てるように一緒に活動しています。月1回の「わいわいサロン」では手品、オカリナ発表会、郷土の歴史等の出し物を企画し、会員だけでなく近隣の方々とも楽しいひと時を過ごしています。春と秋のバス旅行は、風光明媚な景色と食事会で最大の楽しみの一つ。昨



コロナ禍で集まりもはばかられる状況ですが、今後も区役所と相談しながらいろいろ活動を通して、毎日生き生きと元気に過ごせるように頑張りたいと思っています。

頑張れ大高台グリーンクラブ!!
(笹越 拓男)

